

総務政策委員会会議録

招 集

令和6年7月4日（木）本会議休憩中 議会委員会室

出席委員（9名）

（委員長）塚 田 佳 充 （副委員長）矢田貝 香 織
稲 田 清 今 城 雅 子 大 下 哲 治 岡 田 啓 介
国 頭 靖 田 村 謙 介 土 光 均

欠席委員（0名）

出席した事務局職員

松田局長 田村次長 田渕議事調査担当係長

傍 聴 者

安達議員 伊藤議員 門脇議員 津田議員 徳田議員 戸田議員 中田議員
錦織議員 西野議員 又野議員 松田議員 森田議員 森谷議員 吉岡議員
渡辺議員
報道関係者1人 一般1人

協議案件

・陳情第62号 地方財政の充実・強化を求める意見書案について

〜〜

午前11時11分 開会

○塚田委員長 ただいまより総務政策委員会を開会いたします。

本日は、先ほどの本会議におきまして、陳情第62号、地方財政の充実・強化を求める意見書の提出に関する陳情が採択と決しましたので、意見書の文案について、協議をさせていただきます。意見書の原案を、改めてご確認ください。ご意見等ございましたら、お願いします。

今城委員。

○今城委員 審議しました委員会の最後申し上げましたが、意見書、原案の中ですね第4項のところ、陳情事項4のところの最後の3行ですね、また以降の最後の3行なんですけれども、ここについては、当局とも確認いたしました、行財政改革でしっかりこれまで取り組んできたということに対する評価というものを一切認めなくても良いということをついていうのは、本米子市議会から米子市にとっては不利に働く可能性もあるということと考えますと、この3行について市議会から意見書を出すという、このままのものが記載されているのは不適だと思っておりますので、この3行について削除していただくということを提案しまして、この意見書を提出することが良いのではないかと思います。以上です。

○塚田委員長 ほかにございませんか。よろしいですか。

稲田委員。

○稲田委員 前回の審議の際に、そのようなやり取りがあつて、私ども、大枠、大筋とい

う部分で認めてますので、その３行を削ることによって、願意がゆがめられることはないと思いますので、それで、皆さんで一致して提出するならば、その方が良いと思いますので先ほどの今城委員の意見に我々は賛同したいと思います。以上です。

○塚田委員長 ほかにございませんか。

国頭委員。

○国頭委員 私も審議の時にちょっと引かかるけどとは言ったんですけど、削除していただければより良いと思いますので、賛同します。

○塚田委員長 ほかにございませんか。

大下委員。

○大下委員 私も賛同いたしますので、理由は先ほども確認をしたとおりですので、よろしくをお願いします。

○塚田委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と声あり〕

以上、協議しましたとおり、意見書については、第４項の下段３行「また、その一部において導入されている行革努力や取組の成果に応じた算定方法は、標準的な行政水準を保障するという地方交付税制度の趣旨に反することから、今後採用しない。」を削除して提出することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

○塚田委員長 ご異議なしと認めます。それでは、この案を委員会として提案させていただきます。

以上で総務政策委員会を閉会いたします。

午前１１時１５分 閉会

米子市議会委員会条例第２９条第１項の規定により署名する。

総務政策委員長 塚 田 佳 充